

豊かな生き方を築く生涯学習の推進

社会教育施設の予約管理システムの活用を促進し、家庭や各公共施設等において、誰もが・簡単に・自由に学習機会を選択し、学ぶことができるよう環境整備の充実を図ります。

また、市民の自発的な学習活動を支援するとともに、学習の成果が地域づくりに活かせる場や機会を提供し、人と人がつながるまちづくりを推進します。

◎重点施策1 生涯学習施設の整備・有効活用（担当：生涯学習課）

具体的施策の取り組み状況

- ① 公共施設予約システムを活用し、類似した生涯学習施設の案内をすることにより、活用を促進しました。
- ② 社会教育施設の整備として、いきいき活動センターしずか館の施設を安心して利用していただくため、壊れた箇所の修繕を実施しました。
また、施設及び設備の維持管理を民間業者に委託して行い、住民が利用しやすい管理運営と環境整備に努めました。

自己点検・評価

- ① 12月1日より新公共施設予約システムが稼動し、市内のほとんどの生涯学習施設が、インターネットからでも予約ができるようになりました。今後は、さらに多くの方に利用いただけるよう、周知を図っていく必要があります。
- ② しずか館のみですが、壊れた箇所を修繕することにより、施設及び設備の環境が整備できました。

◎重点施策2 多彩な生涯学習機会の提供（担当：生涯学習課）

具体的施策の取り組み状況

- ① 久喜市生涯学習推進計画策定に向けて、原案作成部会を組織し、月1回程度の調査・研究等を行いました。
- ② 生涯学習推進会議、生涯学習推進部が主催する生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」や生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を積極的に推進しました。

生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、平成23年6月11日に開催され、127人の参加がありました。

また、生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は、平成24年2月4・5日に中央公民館で開催され、約4,800人の参加がありました。

- ③ 市民の生涯学習活動を支援することを目的にした「出前講座」を充実するため、出前講座メニューの整理を図り、市内の公共施設におけるパンフレットの配架や、市のホームページへの掲載によって周知を図りました。

その結果、平成23年度は46件の申請がありました。

- ④ リーダーバンクの充実を図るため、市のホームページで講師の募集や利用者の募集をし、市民の活用を推進しました。その結果、講師に6名の追加がありました。

- ⑤ 生涯学習情報誌の発行として、生涯学習情報だより「まなびすと久喜」第2号(平成23年8月1日発行)及び第3号(平成24年1月1日発行)をそれぞれ59,000部発行し、全戸に配布しました。

- ⑥ いきいき活動センターしずか館の活用促進を図るため、安心して施設を利用できるよう、壊れた箇所をの修繕を行いました。

また、施設及び設備の維持管理を民間業者に委託して行い、住民が利用しやすい管理運営と環境整備に努めました。

この結果、施設ののべ利用団体数は、1,667団体、のべ利用者数は、45,168人となりました。

- ⑦ 彩の国いきがい大学との連携を図るため、彩の国いきがい大学の学生募集案内や聴講生募集等を窓口で配架し、広報くきへの掲載を行うことにより、情報の提供を行いました。

自己点検・評価

- ① 生涯学習基本構想・基本計画については、平成24年度までに策定することとなっており、今後、策定中である久喜市総合振興計画や久喜市教育振興基本計画と整合性を図りつつ、策定していく必要があります。

- ② 「まなびすとフォーラム」、「まなびすと久喜」とともに参加者が増加し、高校生や大学生の参加者もありました。生涯学習機会の提供は浸透してきました。今後、さらに参加者を増やすため、ホームページやツイッターなどで情報発信をしていきます。

- ③ 出前講座については、市民ニーズを把握した講座の見直しをしていくことが必要です。

- ④ リーダーバンクをより多くの方に活用していただけるよう、周知・工夫をしていく必要があります。

- ⑤ まなびすと久喜を全戸配布することにより、生涯学習情報を発信することができました。今後、さらに学習情報など発信していきます。
- ⑥ 壊れた箇所を修繕することにより、施設及び設備の環境が整備できました。
また、施設ののべ利用団体数及びのべ利用者数は、平成22年度に比べ平成23年度は減少となりましたが、今後も住民が快く生涯学習活動その他の活動の場として活用できるよう創意・工夫していくことが必要です。
- ⑦ 高齢者に関する学びの場の問合せは多くあり、久喜市の高齢者大学とともに、彩の国いきがい大学の情報も提供していくことが求められます。

◎重点施策3 公民館、図書館活動の充実
(担当：中央公民館、中央図書館)

具体的施策の取り組み状況

- ① 公民館施設の整備と活用として、公民館施設を安心して利用していただくために老朽化した設備の修繕と、工事を行うとともに、館内の清掃や設備点検等を業務委託で行いました。
また、公民館利用者が利用しやすい管理運営と環境を整えた結果、8館のべ26,279団体、363,378人の利用がありました。
この他、公民館利用者の安全を確保するため、鷲宮公民館では、耐震補強工事と改修工事を実施しました。
- ② 公民館活動の充実を図るため、公民館主催事業として、中央公民館8事業、青葉公民館7事業、南公民館6事業、西公民館8事業、東公民館7事業、森下公民館17事業、栗橋公民館14事業、鷲宮公民館12事業、総計79事業の各種講座や教室等を実施しました。
また、各公民館で運営委員会議を開催し、事業計画を査定、事業の準備を行いました。事業実施についても運営委員主体で行いました。
この他、生涯学習や地域活動の情報を館内に整え、窓口においても職員による情報提供を行いました。
- ③ 久喜市公民館連絡協議会の充実を図るため、毎月1回、定期的に市内公民館の館長会議を開催しました。
また、久喜市公民館連絡協議会主催事業として4つの事業を開催しました。

【久喜市公民館連絡協議会主催事業】

- ・パソコンに慣れよう 4回
- ・人権講座 1回
- ・端唄・三味線体験講座 2回

・初めての気功と太極拳 4回

④ 久喜市の図書館サービスを推進していく上で指針となる「久喜市図書館サービス基本計画（平成24年～28年）」の策定作業を行い、計画（案）について久喜市立図書館協議会へ諮問し、内容を審議しました。

⑤ 図書館サービスの充実を図るため、図書資料、視聴覚資料を定期的に購入しました。

また、市民、行政機関、団体、著作者等から多くの寄贈があり、郷土資料、参考資料として受入をしました。

収蔵スペースの問題もあり、利用頻度の少なくなった資料や傷んで使用不可能となった資料などは積極的に除籍をし、市民へ還元するために、リサイクル図書として提供しました。

各館個別で運用していた図書館システムを平成23年3月に統合したことにより、迅速な所蔵情報の提供と利用者自身による資料検索及び予約処理が可能となりました。

⑥ 子どもの読書活動を推進するため、各図書館において「久喜市子ども読書活動推進計画」に則った事業を実施しました。

また、小学校高学年、中学生、高校生のYA（ヤング・アダルト）層の利用拡大のために従来のヤングコーナーの配架図書の内容を見直しました。

【主な事業】

- ・読書感想文集「友だちにすすめたい本 第18号」の発行
- ・読書案内（「図書館で紹介した図書」の発行と配布）※中央図書館：年3回
- ・学校訪問おはなし会、ブックトークの実施
- ・ブックスタートの実施

⑦ 図書館サービス網の整備と関係機関・団体との連携を図るため、資料の相互貸借を実施しました。

また、学校との連携においては、学級への団体貸出や学校を訪問してのおはなし会やブックトークを実施しました。

⑧ 職員の資質向上と司書の専門性の向上を図るため、埼玉県図書館協会主催の研修会へ参加しました。

【主な参加研修会】

図書館新任職員研修会、児童奉仕研修会、障害奉仕研修会、郷土資料研修会、視聴覚奉仕研修会

自己点検・評価

- ① 老朽化した設備につきましては、順次修繕を行い、館内の安全と安心を確保することができました。また、環境面では、中央公民館1階ロビーのポスター・チラシなどの配架場所が点在し雑然としていましたが、配架場所を1箇所にまとめたことにより館内を整備することができました。

利用者数、利用団体数は昨年引き続き減少しています。しかしながら、利用者団体によるミニギャラリーの利用により展示作品や音楽を鑑賞する入館者も多く生涯学習の場として活用されています。

耐震補強工事及び改修工事を実施したことによりまして施設の安全性・快適性を確保することができました。
- ② 地域住民からなる公民館運営委員が各事業を計画的に行うことにより、地域ニーズに応じた公民館活動を実施することができました。

事業計画から実施まで運営委員が主体性をもって行うことで、公民館と運営委員の緊密な連携を保つことができました。

さまざまな情報提供により、生涯学習、地域活動の拠点施設としての役割を果たすことができました。
- ③ 館長会議により各公民館の連携を図ることができました。また、公民館の連携により公民館連絡協議会主催事業を実施することができました。
- ④ 久喜市立図書館協議会において「久喜市図書館サービス基本計画（案）」が審議された結果、答申等を経て平成24年5月に策定することができました。
- ⑤ 蔵書検索や予約処理が、図書館システムの統合により容易となり、平成22年度と比べ貸出数が増加し、資料提供などの図書館サービスの向上を図ることができました。
- ⑥ 各図書館で、「久喜市子ども読書活動推進計画」に則った事業を実施していますが、今後、更なる読書活動推進の機会を提供する事業を実施するためには職員の育成、特に学校訪問ブックトークができる職員の養成が急務です。

また、ブックスタートの全市域での実施に伴い、乳幼児を連れた保護者の利用を拡大させることができました。しかしながら、小学生中高学年から中学生、高校生のYA（ヤング・アダルト）層の利用が停滞気味であるため、今後もYA層の利用拡大のために、蔵書構成の更なる見直しと事業の周知を図る必要があります。
- ⑦ 利用者からリクエストされた当館に所蔵のない図書を、県内の公共図書館から借受け、利用者に提供し、また、当館から県内の公共図書館へ貸出をする相互貸借を実施することで、利便性を高めることができました。

図書館利用者のニーズが多様化している状況にあって、今後県内の他図書館との相互貸借は図書館サービスを推進していく上で、外すことの出来ない

ものであるため、一層県内公共図書館と協力して、相互貸借を実施していくことが必要です。

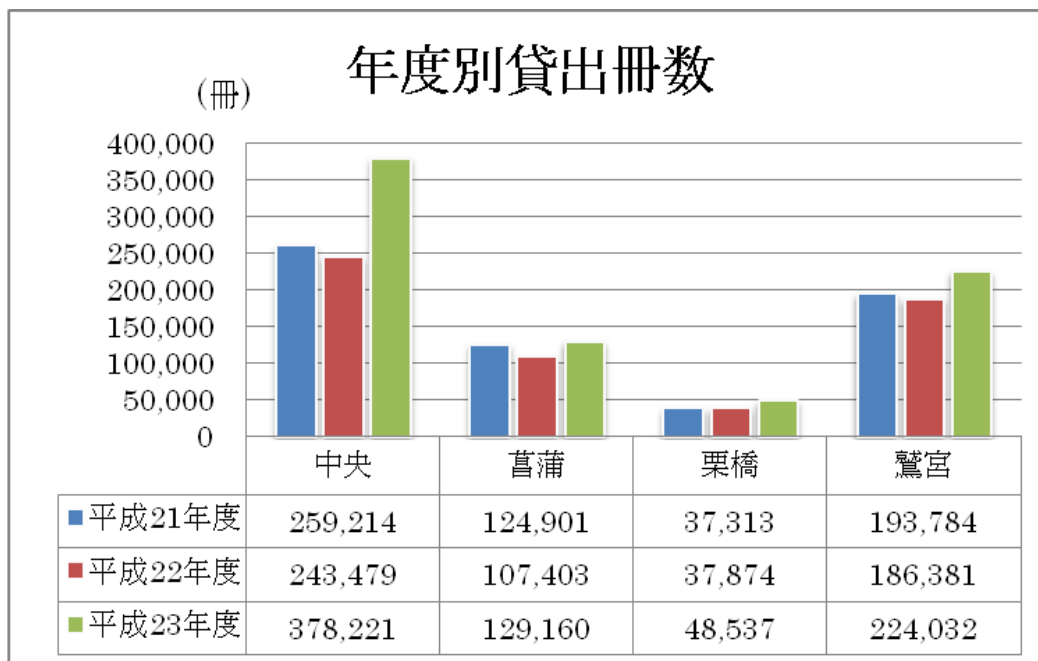
- ⑧ 多様化する利用者からのリクエストやレファレンスに応えるために、また、図書館員として必要な専門知識を修得するために、埼玉県図書館協会等で実施している研修会へ参加し、図書館サービスの向上を図ることができました。

今後についても、全ての図書館職員が利用者の要望に応えられるように、司書資格の有無に係わらず、児童奉仕や障害奉仕、著作権講習会などの専門研修会に積極的に参加することが必要です。

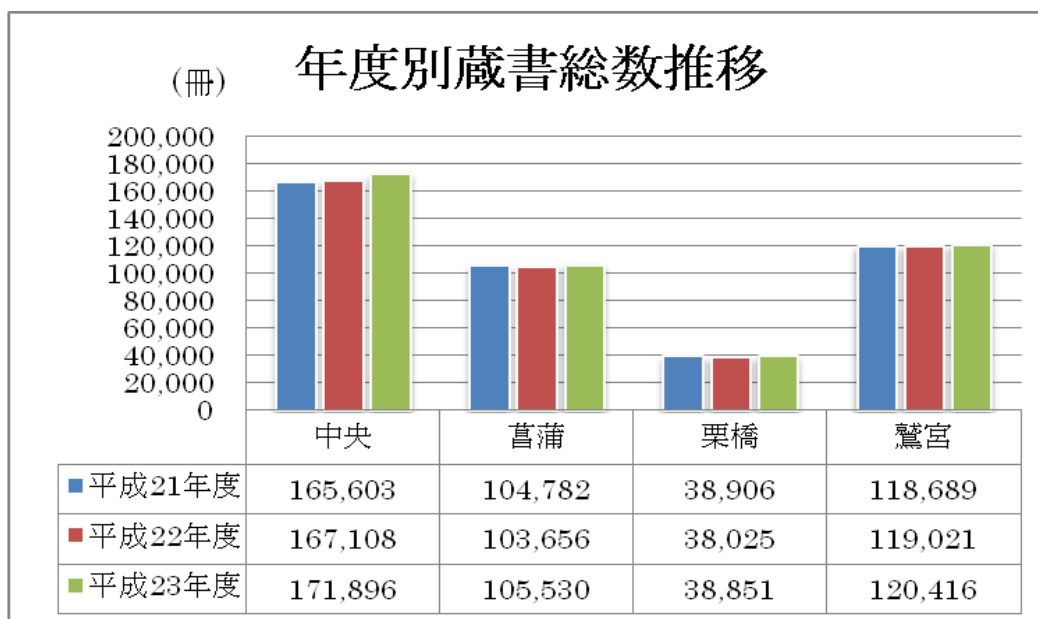
参考資料

【具体的施策の取り組み状況⑤参考資料】

○貸出冊数の推移



○蔵書冊数の推移



◎重点施策4 市民大学・大学院、高齢者大学の充実（担当：生涯学習課）

具体的施策の取り組み状況

- ① 市民大学では各地区から学生の応募がありました。新規の講座を6講座開設し、講座内容もより充実しました。新規の講座のひとつとして、「栗橋の歴史」を開設し、より地域に即したリーダーの育成に努めました。
また、公開講座も3回実施し、一般から32名の参加がありました。
- ② 高齢者大学においては、今年度も各地区から入学者がありました。郷土の偉人として引き続き本多静六博士を教養講座に入れたほか、埼玉県の偉人として下総皖一を学ぶ講座を設けました。

自己点検・評価

- ① 市民大学の周知を、広報や各地区の祭り等において引き続き進めてまいります。特に、若い世代の入学者が増えるよう、情報発信をしていきます。また、市民大学公開講座を各地区で開催する等し、市民の皆様に体験していただく機会を設けていきます。
- ② 学生のニーズを把握し、入学を希望する学生を増やしていく必要があります。また、講座によっては各地区に出向くことも考えていきます。

◎重点施策5 放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）の推進 （担当：生涯学習課）

具体的施策の取り組み状況

- ① 学校の理解のもと、学校の校庭・体育館・特別教室等活動場所を広げて放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）を実施しました。また、ゆうゆうルームなど実施委員やサポーターの活動拠点も多くのゆうゆうプラザで確保しました。
- ② 市内23校の小学校のうち16校で放課後や週末に放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）を実施しました。
- ③ 放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）で、スポーツ活動・文化芸術活動・創作活動など多くの体験活動を実施しました。
また、地域の方々が講師となり、子どもとの交流活動が十分に行われました。

自己点検・評価

- ① 今後、活動内容の工夫充実により、学校とも連携・協力し、のさまざまな施設の活用を学校と調整していきます。
- ② 今後23校すべての学校での放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）開校に向けて年次計画を立て、実施していきます。
- ③ 今後も多くの地域の方に関わっていただき、活動内容を工夫充実するとともに、交流を深めていきます。

参考資料

【具体的施策の取り組み状況①、②、③参考資料】

○平成23年度放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）活動実績

学校名	活動日数	講座数	参加人数	
			児童	サポーター
久喜小	31	22	175	129
太田小	22	18	183	182
江面第一小	22	26	112	138
江面第二小	15	11	25	24
清久小	23	12	40	63
本町小	30	18	164	99
青葉小	26	14	118	97
青毛小	19	21	176	92
久喜東小	28	35	250	336
久喜北小	17	12	67	95
小林小	6	5	57	87
三箇小	15	8	75	71
栢間小	5	6	114	57
栗橋小	4	6	196	196
桜田小	24	19	202	268
東鷲宮小	11	11	241	195
合計(16校)	298	244	2,195	2,129